

健康づくりに関する知識を深めましょう「健康達人講座」参加者募集

毎回テーマを変え病気の理解とその予防について学びます。希望者は保健師・看護師に個別相談ができます。

- 対象／加西市民で希望する方。50人（先着順）。参加費無料
- 月日・内容／希望する講座のみの参加も可能

月 日	内 容
6月20日（木）	「たばこの害と禁煙効果～周囲の人へのマナー～」、「兵庫県より受動喫煙防止条例のお知らせ」
6月26日（水）	「生活習慣病とお口の健康について」、「栄養士ミニ講座」
7月4日（木）	「糖尿病の基礎知識～糖尿病になるとなぜ怖い～」、「運動指導ミニ実践講座」
7月11日（木）	「腎臓の働きと腎臓病～慢性腎不全とは～」、「栄養士ミニ講座」
10月17日（木）	「乳がんとその予防～ピンクリボン運動で存じますか～」、「保健師による乳がん自己触診実践講座」
11月14日（木）	「心の病気と予防について」、「運動指導ミニ実践講座」
11月15日（金）	「肝臓の働きと病気～肝炎の現状と治療について～」、「兵庫県より肝炎に関する県の現状」
12月5日（木）	「ロコモティブシンドロームと運動」、「運動指導ミニ実践講座」

- 講 師／加西市医師会医師
- 時 間／13:30～15:00（11月14日のみ14:00～15:30）※受付は各15分前から
- 場 所／6/20～7/11は中央公民館視聴覚室、10/17～12/5は健康福祉会館2階研修室
- 申込方法／5月7日（火）から受付開始。下記へ直接、または電話でお申し込みください。



【問合先】 健康課（健康係） ☎④8723 FAX④7521 kenko@city.kasai.lg.jp

41歳人生の節目の方。ガン検診が無料で受けられます

40歳代からがんにかかる人は増加し始めます。最近では2人に1人が一生のうちにかんにかかると言われていますが、検診を受け、早期に発見することで治る確率も高くなります。若い世代の方にも一人でも多くがん検診を受けていただくために、「がん検診無料クーポン券」を配付します。5月下旬に対象となる方へ郵送予定です。

無料となるがん検診	対象となる方
肺がん、胃がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生まれの方

41歳以外の方にも右記の対象者に「検診無料クーポン券」を配付します。症状がなくても無料となるこの機会にぜひ検診を受け、早期発見・早期治療しましょう。	無料となるがん検診	対象となる方
	子宮頸がん	平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの方 昭和62年4月2日～昭和63年4月1日生まれの方 昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生まれの方 昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生まれの方
	大腸がん・乳がん	昭和42年4月2日～昭和43年4月1日生まれの方 昭和37年4月2日～昭和38年4月1日生まれの方 昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生まれの方 昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生まれの方

【問合先】 健康課（健康係） ☎④8723 FAX④7521 kenko@city.kasai.lg.jp

加西病院のコーナー

加西病院ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

お見舞い来院と感染症

■お見舞いの風習

病気になった友人を見舞うのは日本の良き風習です。小説にはお見舞いのシーンがよく出てきます。お見舞いを受ける側も、入院期間中の気持ちが慰められますし、早く治りたいという意欲も湧きます。

■現代はお見舞いの意味を変えた

「21世紀は感染症の時代」といわれる現代において、お見舞いの風習が思わぬ影響をもたらすことが問題になっています。

お見舞いによって病原微生物が病院に持ち込まれ、抵抗力の弱い患者さんに感染して重症化する場合もあります。ノロウイルス性胃腸炎やインフルエンザの流行期には、病院はこの問題に頭を痛めます。

また、病院はこの時期、感染症に感染して入院している患者さんもいます。当然、院内ではさまざまな病原微生物に出会う確率が高まりますので、見舞いに連れて来た小さい子どもが病室で遊んでいるのを見ると、感染するのではないかと心配になります。院内の微生物は、患者に対する治療によって耐性をもち、薬が効きにくくなっていることが多いのです。

■21世紀は感染症の時代

感染症は昔、幼児や若者の生命を奪う恐ろしい病気でしたが、20世紀に抗菌薬が発見され、感染症死が激減しました。「人類は感染症を克服した」という幻想が一時広がったほどです。

しかし、耐性をもった微生物が進化し、また最近では開発費と売上げが見合わないなどの理由から抗菌薬

が新規開発されず、逆に耐性菌は増えるばかりです。高病原性鳥インフルエンザ(H5N1タイプ)



のヒト-ヒト感染性の獲得を懸念するさなか、中国で新しいタイプの鳥インフルエンザ(H7N9)によるヒトの死亡が相次ぐ事態となっています。まさしく「21世紀は感染症の時代」といえます。

■感染症の拡大防止のため、お見舞いを控えましょう

私たちが行うべき取り組みは、感染症の拡大を抑えることです。病院は標準予防策、経路別予防策、アウトブレイク対策といった感染経路の遮断に大きな費用と時間を注いでいます。

特に子どもたちは微生物に抗体ができていない分、容易に感染して院内に持ち込む恐れがあるとともに、院内の病原微生物に感染します。感染症流行期に限らず子どもを連れて病院への見舞いは、入院されている方のため、子どものためにご遠慮ください。

■家族のサポートは必要

ご家族のサポートにより、転倒の危険などが回避され、患者さんの気持ちも和む効果的な治療にご協力をいただいています。

「お見舞いをご遠慮ください」と言っても、患者をサポートするご家族の関わりは不可欠です。そのような面での病院へのご協力もお願いします。

（病院事業管理者・院長 山邊裕）

集団乳がん検診のお知らせ

乳がんは、定期的に検診を受け、早期に発見することで治る可能性が高いがんです。市で実施する集団乳がん検診を次のとおり行いますので、ぜひこの機会に検診を受けましょう。

- 日程／6月3日、17日、7月1日、22日、8月5日、19日 ※すべて月曜日
 - 料金／40歳代3,000円、50歳以上2,800円
 - 定員／各日30人
 - 場所／健康増進センター（7/1はJA兵庫みらい在田支店）
 - 申込／市役所健康課で予約を受け付けします。電話でお申し込みください。
 - 対象／40歳以上（昭和49年4月1日以前生まれ）の女性市民で、昨年度受けていない方
- ※9月以降の日程は、広報かさい4月号といっしょに配布している「健診のお知らせ」で確認してください。

【問合先】 健康課（健康係） ☎④8723 FAX④7521 kenko@city.kasai.lg.jp